

機運は熟したが

政民兩黨、氣迷ひ状態

【東京十二日】近衛新内閣開閣の際中には廣田内閣の末期に於て新黨樹立運動に相當深入りした人々が入閣してゐるので、今後の新黨運動は活潑なる發展過程をたどるであらうと一般から期待され、山崎前農相、望月氏等は各方面を奔走してゐるやうであるが現實の問題としては近衛首相が新黨問題に對してどの程の積極的關心を有つてゐるかと不明瞭であるため政民兩黨内の新黨論者も氣迷ひ狀態で積極的な態度に出られないでゐる有様である

新黨は不必要だ

有馬農相、車中に語る

革新派は是非近衛内閣が衆望を集めてゐる間に急速に新黨運動を展開すべく企圖してゐるが、近衛首相は新黨問題に關し極めて慎重な態度を持し寧ろ政黨の今後の動向を充分見極めた上で善處せんとして、強いて平地に波瀾を起し事態を悪化せしむるやうなことは極力迴避する方針だから一方に於て新黨樹立の機運が相當熟したのにも拘はらず新黨の中心勢力たるべき人的要素殊に總裁を何人に求むべきか等の問題に絡んで目下

【東京十二日】有馬農相は本日午前九時九分山田驛着、伊勢神宮に就任報告の参拜をなしたが

車中左の如く語つた

新黨運動は種々の流れがあるので今これが一つに合流出來

新黨は不必要だ

有馬農相、車中に語る

赤字公債の増發も

別に憂慮の要なし

賀屋藏相の經濟三原則

【東京十二日】賀屋藏相の實行せんとする財政經濟政策は先日吉野商相との共同聲明に於て示された三原則即ち國際收支の適合、生産力の擴充及び物資需給の調整の根本方針に沿つて樹立されたものであるが、その具體的全貌について各新聞の報道を綜合すれば大體左の如し

一、爲替政策、爲替水準を一定の位置に維持して爲替を動搖せしめぬことは我經濟の基本條件として極めて必要であり従つて國際收支の均衡を計ることが大切である、國際收支の均衡を計るためには現行爲替管理を續行する場合によつては多少これを強化することも必要で爲替統制、輸入の制限によつて貿易のバランスを保

持せんとするのは趣旨でな輸出増進を 計ることによつて多く輸入する力を養ふと共に一方生産力の擴充、資源の開發に努力し輸入の必要を減少せしめるが根本方針である、而してなほ當分は金現送の續行によつて國際貸借の逆調を埋めねばならぬ情勢にあるが金現送は新産金の範圍内で行はねばならぬ、なほ爲替の安定點は必ずしも一志二片でなければならぬといふのではなく、圓の實情がそれ以上或はそれ以下にあることも明白なれど變更しても差支へないものがあるが現状では一志二片の基準を變更する何らの理由もない、生産力の擴充のため資金需要が増加しその結果金銀手持公債の量が増加し、又公債

米アジア艦隊訪露

【上海十二日】米國亞細亞艦隊司令長官スネル提督は旗艦「オガスタ」號にて七日朝上海發恒例の夏季演習のため青島、秦皇島方面訪問は一九二一年シベリアの出兵以來のことで米蘇間に特殊の空氣が醸成されたことを裏書きするものとしてこの訪問は各方面より注視の的となつてゐる

議院制度の刷新

に注目され且つ首相としてはこの問題の解決は組閣當初より現政府に課せられた重要な使命の一として、特別議會終了後時勢に適應せる議會政治の確立を目標に改革の具體案作製に着手する意向を持つてゐるやうである、從つて近衛首相としては多年の宿望たる貴族院改革の實を擧げるためにはこれと不可欠のものとして衆議院の改革と並行することの必要を痛感してゐる、よつて首相は議會政治を確立し得るとの點に重點を置き目下休會の形にある貴族院制度調査會を復活せしめその答申を求めるものと見られる。

日本主義派の 新政黨結成方針

政革を中心に下準備中

意向を持つ開閉もあるやうだが内閣としてはどうゆう人選はしないやうである、産業組合の政策組織は若い連中にその意見が多いが組合としてはその考へはない、然し事實上議會は徐々に職能代表制に向つて進んで行くのではないかと論じ、

大いに異なるところであるがこれを以て直ちに憲政の復興と見做すことは出来ない、政局は安定すべきも内閣の摩擦困難は毫も軽減されないであらう

【東京日吉】
奉命並に近衛内閣に挨拶
後二時四十分京城發列車

對支政策については廣
田外相の就任を歓迎し殊に近衛

現を希望すると述べてゐる

朝鮮總督上

日本みやげ

三浦生

新内閣に對する
支那紙の論調

（東京十二日）近衛内閣に對する支那紙の論調左の如し、即ち上海二日及び三日の上海漢字紙の論評を綜合するに

近衛内閣の出現は内外に可成好感をも與へた、殊に政黨より閣員をとつたことは前内閣と

私に取つては保健の上から怨望（？）をもち、（？）と云ふやうな、

「**旨い（工合に）**」と私のくたばることを願つて居る怨望が居る突張つて居

く、居るには、少からず忌々持がした

くのでさへ、警察が五月

が外人に窮屈になつ

不思議はならぬ、それ

も英國の奴ガツチリ頭を

居るには、少からず忌々

持がした

取つては保健ほけんの上から怨靈おんりやう居るに
持がし

テ馬内閣が無茶な解散を
行つた直後に日本を發つて
そんなことしたとて既
に譯だから

出來た手合もあることだ
大いに結構何程か清潔に
から

冷たい間にその邊では大分
出来た手合もあることだ
大いに結構何程か清潔に
から

荒れ、ケーブタウンを
エンチンがどやらなつた
一晝夜近く片脚で走つた
後をまたシケられた、う
けると大抵は參つてしま
却つて始末がいゝが

航海が平穩
だと
民が

Phone 240 — End. Teleg.: "TOZAN"

リオ・デ・ジャネイロ支店

切り取って手組へ

●郷里送金

新令に基いて御申込を

◎郷里送金

に従ひ申請の上許

切り取りて手組へ

◎郷里送金

に従ひ申請の上許

SÃO PAULO
Rua 15 de Novembro, 23 - 3º. And
Tel. 2-4119 - Gerencia
2-4110 - Escriptorio

所 五

第一、二冊
各一冊送料
三軒五〇

ニツバク語讀本

スワイロイ
字説明

◇日本語を習いたい外人に
◇日本語を覚えたい日本人に
◇ブラジル語を覚えたい日本人に

發賣元　豊吉商社

各地商店に有ります

Chuan I-to-yoshin Chiu's Postal 29, S. Pat.

[illegible]

武崎伸平
(北宮三郎監)

A black and white illustration of a family of four walking in a rural setting. A man in a patterned jacket and striped trousers walks in the center, flanked by a woman in a patterned kimono. They are holding hands with two children, a girl on the left and a boy on the right. The background shows a thatched-roof building and a fence.

茶
CHÁ
ORIENTE
Yoshii Irmão
C. P. 1257
S. Paulo

ウィンザー公の唯一人の妹であるマリイ公女が夫のヘヤウツツ侯と同伴でウィーンを訪れたたウィンザー公の退位後彼を訪れた最初の肉親である新聞紙の報ずるところによればウィーンに行かれることは内閣が反對して遂に沙汰やみとなつたといふことで、それだけマリイ公喜ばれたの來訪はウィンザー公を喜ばせたのだつた

驛に出迎へられたウィンザー公は、マリイ公女の挨拶にたゞ涙にくれて無言のまゝ手を差しのべられたばかりであつた

しかしヘヤウツツ侯來訪の直の目的はウィンザー公の財政上の問題であつたといはれる、即ち如何にして借財十二萬ポンドを相殺であつた、しかし彼は公が最も希望してゐられる政府或は王室からの年金二萬五千ポンドの件については一言も述べなかつた

電話二二二〇七・郵函二九九五

JINZABURO YAMATO
Osaka Postol 1 - Genda

流行歌	だつて 逢はせて頂戴 (一枚)	伊藤千代男 菅原久男	29191
流行歌	別れのトロイカ 乙女の夢 (一枚)	松平翠 コリスピア	29193
流行歌	二人の青空 お別れなのね (一枚)	霧島昇 音丸	29194
流行歌	忍路舟 戀の舟乗り (一枚)	千代丸 松平翠	29195
流行歌	旅役者の唄 悲しき踊子 (一枚)	霧島昇 伏見信子	29196
流行歌	希望の行進曲 八重の潮路 (一枚)	青山豊 雪丸	29198
流行歌	愉快な天下 微笑む銀嶺 (一枚)	中野忠晴 二葉あき子	29199
流行歌	雪のふるさと 戀の初春 (一枚)	櫻井健二 赤坂百太郎	29201
浪花節	鼠小僧 (一枚)	篠田寛	29340
浪花節	五郎正宗 (親子對面) (一枚)	壽々木米若	29242 29243 29244
浪花節	辨天お作 (一枚)	壽々木 壽々若	29234 29235 29236
民謡	荒神山の血煙 (枚)	廣澤虎造	29927 29928 29929
民謡	伊波節上 (枚)	古堅盛保	29133
民謡	鈍節下 (枚)	金武良仁	29449

音アビムロコ社伯日



奇習 赤坊花嫁 禁止令

× 持て餘した米國テネシー州が結婚年齢制限 ×

【エバソン(米國テネシー州)發】米國テネシー州では年少者の結婚禁止法がないため、過般九歳、十歳といふ「赤坊花嫁」が出てさし心臓の強いヤンキー連をあつてはせが、このほど男女共に十八歳にならねば結婚してはならぬといふ厳しい法律がテネシー州議會を通じて、赤坊花嫁は大恐慌を來し、最近の卅四歳の山男と十歳のエリザベスといふ娘さんの結婚はこれに引つかつたが、どうも生木を割く外はあるまいとまた全米にセンセーションを捲き起してゐる



生活断片

これはテネシー州で流行のトッ組、花婿チャールズ・ジョーニスといふ今年廿二歳の青年、豆花嫁はジョーニスの妹、花嫁がそれを試みつつたらしい所風景

豆花嫁由来記

全米に「豆花嫁」の旋風時代がまき起つたのは今年二月當時アメリカは各州により州法が異なる、ネシー州の山村に住むチャールズ・ジョーニスといふ二十歳の青年がジョーニス・ウィンスデツは結婚法が非常に不完備で男女

素の心

新聞の社説で戀愛問題解決の道は、階級對立が排除され、働く権利の上に皆平等である可きソヴェットでも現実はさう理論通り行つてゐないらしい、といふのは同國の某紙では日本ならさしづめ「身分違ひ」といふ

蜂に刺されると 神経痛が治る

セツペラス 蔵 生

當ブラジル内地でも、神經痛、ロイマチスで苦しむ人達の相當の數に上るのに直して最も安上りな治療法としての左記の蜂刺療法を一文を公開して大方諸氏の該病氣になやむ人達は試みるべきと思ふ

外國新聞切抜帳

待過論

社會的に冷遇され勝ちな私生兒及びその母親の待遇問題は世界各國政府當局の頭痛の種だが、ドイツのナチス政府では最近斷平等待遇政策に向つて進む方針を決定した模様だ、但しドイツのそれは例の「生れよ殖やせよ」的見地から來てゐると思はれる點如何にもナチス的である

梅毒妙藥
Elixir Nogueira
grande depurativo de sangue
萬國藥店に有り

梅毒の主治作用は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。本薬は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。

梅毒の主治作用は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。本薬は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。

梅毒の主治作用は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。本薬は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。

梅毒の主治作用は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。本薬は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。

梅毒の主治作用は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。本薬は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。

梅毒の主治作用は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。本薬は、梅毒の毒素を血液から除去し、皮膚の病変を治癒させることである。

みかん苗木

新田果樹園

ノロ線グワカラ路ノース側道グワカラ路ノース側道グワカラ路ノース側道

Dr. R. UCHIDA
Pres. Prudente

最良の経済的で滋養に富む

薄荷苗 日本種

第二回賣出し

翻譯と法律

聖市耕農園

リンス市

電話一四

棉作者よ來れ!!

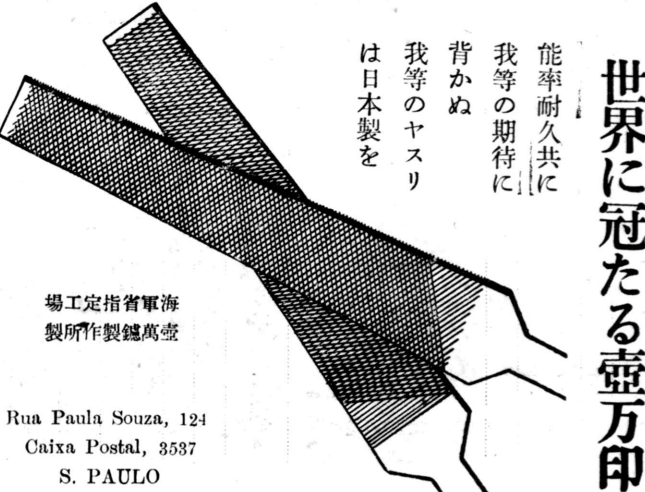
確實に儲かる、これ以上の棉作地無し

ノロエステ變更線唯一無二の優良地
ジャングル、ホルマ・バスター御承知の如く大成功でした、今般左記に於て牧地契約を致しますから期を逸せず御申込下さい、本年八月より入植出来る筈で既に山伐りを始めてゐます

交通
面積千五百アルケール
地質
米棉に絶好の地帯
大體ジャングル、ホルマ・バスターに同じ
山伐り
山は耕主持家は十アルケールに付ジン
必要に應じて貸與
短、長距離を問はず必要に應じて貸與
詳細は左記まで御問合はせ下さい
昭和十二年六月
事務所 ノロエステ變更線アラバスター
長尾旅館内
總代理人 宮本齋

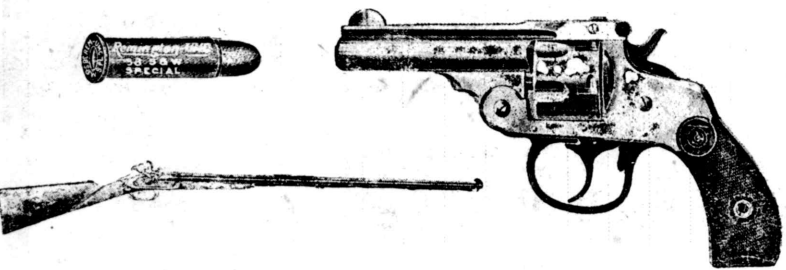
破魔兄弟商會

場工定指省軍海
製所作製鐵萬壹
Rua Paula Souza, 124
Caixa Postal, 3537
S. PAULO



Casa Segui

Rua São Luiz, 71. C.P. 145. Tel. 93
MARILIA



肩に獵銃

腰にはピストル

伊達ぢや御座んせぬ
狩りに、護身用に……

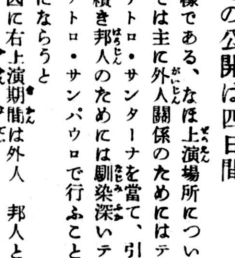
銃、ピストル、火薬

其他一切の附屬品はやはり一番信用ある
カーザ・セギ
で御求め下さい
蓄音器、レコード各種、月刊雑誌、種子物類、
食料品、小間物、中將湯等豊富に取揃へ皆様の
御用命を御待ちして居ります
マリ、ア市サンルイス街七十一番
電話九三番 郵函一四五番

好餌にうっかり飛びつくな

式
 棉! 棉! 棉!! と
 1 ロランコ 熟は
 颱風の様に農村を
 吹きまくり猫も杓子も百姓も町
 ぬも棉でなくては夜も日も明け
 ぬ……といふ世はあけて棉花狂
 時代を現出してゐるが、本年狂
 棉もどうやら七歩通りの收穫を
 終り農家は今年の儲けの全部を
 投出して來年こそはと一攫千金
 を夢みて次期農收の計畫を巡ら
 徘徊地に於けるコロノと同様な
 葡文契約によつて完全に束縛し
 羊頭的に掲げた條件の多くは實
 行せず、農收物は一切耕主の手
 で處分して不當な鞭をせしめ様
 を忘れてはならぬ
 ブラジルに於ける農家成功の秘
 訣は夢を追つていたづらにムダ
 シサせず同一地に永く踏み留ま
 つて合理的に經營して行くこと
 であらう
 止を得ず轉耕する場合は土
 地の如何より先づ第一に相手の
 人物を確めた上、假令信用の置
 ける人物と雖もブラジルの法規
 に従つた契約書を作成すべきで
 あり、持參金の嫁に往々々々な
 ものがないと同様、好餌を投げ
 甘言をもつて勧誘する耕地にロ
 クなものがないことを記憶して
 次年度の計畫を進めなくてはな
 らぬ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	52
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----



最近ノロステ方面からの通信によると棉作者ノ家族に對する周旋料として二百五十ミルを支拂つて盛んに邦人を誘惑してゐる外人耕地があり、現在そこにゐる二家族の邦人コロノを囚に

招待、會員及び在聖邦人有志に紹介の宴を張つたが、一方與世ノ氏は目下世話人の手を通じ聖市公演許可手續きをとつて居り一兩日中には許可が下りる模

因に右上演期間は外人 邦人と
 は次日の決定だが舞踊トリ
 オの花形ノボル君は昭和八年は
 じめて舞臺を踏んで以來本年四
 月四日渡伯告公演迄舞臺にと
 つた数が十五回、一行中にも人五
 者で今回のプログラムも八九
 出演、みんなノボル君自身の創
 作振付といふ事である（寫眞は
 ノボル君）

プログラム

してゐるが、その條件は住宅井戸付、生活費貸與、ムダンサ賃を補助する等々、^{（一）}棚ボラ等の朝十時より出發のアマゾンリグス、^{（二）}好條件であるが、然しこれ等アルベス號にてアマゾンのマラントキ師に引かへつたが最後珈ジョー島視察の途に就いた、^{（三）}な

【リオ十二日】晴れ文化使節隊博士は出發に先立つて語る當地に於ける人類の研究は將來の考古學に於ける私學に幾多の貴重なる資料を興へるであらうと信ずる

海興の手を通せば

▽……見せ金を積む必要なし

の呼寄数は僅か六、七十名に過ぎない現狀に鑑み、右五百名のうち十四條二に相當であるところなり海興ではこれ等呼寄者を除き其他の呼寄は全部海興の手を通じて手續することとなり海興ではこれ等の呼寄狀を本社を通じて各縣代理人へ送付するので被呼寄人は早く渡航出來、且又從來のような見せ金を積む必要もなくなつた譯である

國現行人國法は非常に複雑嚴重で今日に至る

▼
一戸當り農收廿五コント

アルト・ソロカバナ線棉作の中百四十五家族であるが棉だけで心地はなんといつてもバストスも平均十三コント八百、これに移住地でも、同地の本年度作付反米珈琲其他雜穀を入れると一戸別は五千アルケルその收穫豫當り平均廿五コントを突破する、想六十萬アローバで一アルケルといふので、ブラ拓でも此際とル平均百二十アローバと見積らばかり貸付金の回收に大重であるが、本年度に回收しなくてはゐるが、これを現在の相場ならぬ土地代金並に生産資金貸付金があつた中から一萬一千四百コントスの大金が湧き出る所となりブラ拓がバストスは弗箱で御座るとよろこぶ筈である、バストス移住地在住者は七無理からぬことである

亞國選手に敗る

先頭アルゼンチンへ行つてリオデラプラタ倶楽部のオープン大会に参加、カタルツツアに惜敗した藤倉選手は歸來、聖市パウリスト倶楽部のオープン大会に出場、亞國のラウセル、デルカスチロ、伯國のプロコビオ、ネルソソンクルス等の一流選手と

爭朝したが去る日曜の決勝戦で亞國ビカ一のデルカスチロ選手と接戦を演じた末一六、六一、二、一六、六一三、六一三のスコアで又々覇權を逸してしまつた、なほプロコビオと組んだブルスに於ては亞國ラウセル、デルカスチロ組に六一四、六二二、七一五のストレードで敗退

各委員も決

十米中障礙と決定したが、ハイドルの高さは九一センチ四である。

▼「週日卒業式を舉行した聖市佐藤御料理學校の卒業生さん達、卒業したのが忘れてしまてはいけないと云ふので一同が月一回一ミルづみ出し合ひ研究會を作つてお習ひをやりませう」と密々相談中

▼「マリーア日伯小學校々長

五十嵐重虎氏が今度普及會學事指導員に任命され轉任する事となつたので同校では後任校長となつて在ノロ線グワキサラ韓ウィオン植民地の佐藤達二氏を迎へることとなつた

▼「去る昨日日行はれた聖市實業野球リーグ戰聖報對同仁國戦は二五A對七で聖報の勝ち會戰對コチャは二四對五でコチャの大勝に歸した

邁進まいしんする事となり、

の委員會に於て地方別募集委員を左の如く決定した

出利業、ブラツタ野村、コルゴザール松本、光田、古川マシャ、アルメダ高橋、サベント堀川、ミルオーメン島田、ボチガ方宮下、グアララベス方面安瀬、大原、野村、アルトビメンタ田口、アリヤンサ、チエテ方面安瀬、大原

技師の語るところによれば從來の測定は聖市からの各州道起點を○として定めたものであつたが新計畫によればラゴダ・セーを○として測り五軒標に一米突四十種の白繪の三角標に黒字で聖市からの里程を明記したものを設置すると、なほ里程測定は法定里程とするため近く同家は州議會に上提の運びとなる筈

恐ろしく嚴重で

みに學國及び寄宿舎の購入土
價格は二十コントス、建物二
〇〇コントス、内譯校舎一三
〇コントス、寄宿舎一〇〇コ
ントス、教員住宅二〇コント
スであ

邦人が親分の
泥的三人組
運つきて御用!

△有閑旦那のゴルフ熱はお盛
なもんで他人のリンクでは思ふ
様にクラブが振られぬといふの
で今度サントワンドレに三十ア
ルケールの土地を購入し、日の

が恐ろしく嚴重で棉作者はい
も思つたより等級を引下げられ
てゐるので、口の悪い連中曰く
「あれは十コツトではなく一
コツトだよ」

棉の株

運つきて御用

棒の伯人二人と泥棒トリオを
り盛んに聖市各所で竊盜を働
てゐた邦人青年が去る十二日
央警察竊盜犯係の手で三人も
共捕へられた

この邦人は山路政高(五二)と云
ひ自分から親分となり約二年
間に亘つて泥棒商賣をやつて
ゐたもので、その手口の巧妙
なために係官も感心してゐた
程で伯字紙は日本は二十萬人
も移民を送つたがこんな泥棒
は送らなかつた善だと皮肉つ
て居る

リンクを経営することになつた
ようだが、お偉方よりゴルフリ
ンより綜合運動場の方が先ぢや
御座んせんか!

△：總領事館、プラ拓、プラス
コットの囑託、公認翻譯人もう
一つ聖市法科大学一年生の杉山
英雄氏の趣味が日本書である
と御釋迦様でも御存知あるまい
は彼に繪具と筆を持たせたらあ
の體質とはまるで反對の生々し
水彩畫を書くといふから人は目
かけによらぬものだ

募 集

大西政成

大西政成
巴延長線ホンペイア
郵函廿

植字
二名

文撰
數名

高給を支拂ふ

女工さん
詳細面談 日伯社

[illegible]

Empresa de Melhoramentos

☐ ☒ ☐

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII

S. Paulo - 3.ª-feira 15 de Junho de 1937

Num. 1.157

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR
Masaaki Udhara Alfredo Takeuchi
GERENTE
Redacção — Administração e Oficinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3225 e 7-3226
Caixa Postal, 375
Endereço Telegrafico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 164
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil
Assinaturas
PARA O BRASIL
Por anno 80000
Por semestre 45000
Número avulso 500
PARA O EXTERIOR
Por anno 60000
Anúncios
Termas à disposição dos interessados
uma tabela completa de preços para
anúncios nesta folha

Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornaes)

trias do paiz, vem encarecendo nestes ultimos tempos, a medida que se eleva tambem os preços de outros generos, a ponto de estabelecer tabela official, organizada pelos nossos poderes publicos. Esse preço era inferior ao requerido pelos industriaes interessados, com uma diferença de 35 sens por cada sacco. Após varias «demarches», os nossos fabricantes resolveram aceitar integralmente a imposição official, tendo sido resolvido, porém, que para o futuro periodo, isto é, de agosto em diante, a tabela será organizada de modo a tomar em consideração varios aspectos da vida presente.

Desta maneira, o preço em vigor do sulphureto de ammonia, durante os meses de abril a julho do corrente anno, será de 3 yens e 40 sens, preço esse de venda directa pela Cooperativa dos Fabricantes de Sulphureto de Ammonia, que prevalecerá tambem nas vendas a serem feitas directamente ás federações das cooperativas de consumo.

Pleiteia-se a redução da taxa de distribuição dos seguros sobre a vida

Tokio — Tendo sido reduzida a força aquisitiva dos titulos de divida publica do nosso governo, antigamente intensa entre o publico em geral, as companhias que operam em seguros de vida estão planejando o emprego dos seus capitais industriaes na aquisição de taes titulos, cuja renda será, assim, garantida. Acontecendo, entretanto, que as percentagens de lucros visados por essas companhias não são inferiores a 4 ou 3,5, a maioria dos titulos dessa natureza com os juros de 3,5 % annuaes não pode compensar satisfactoriamente os fins collimados. Destarte, essas companhias estão pleiteando a redução dessas taxas minimas visadas e, como consequencia, reduzirão tambem as taxas de distribuição entre os seus segurados.

Afim de evitar concorrencias prejudiciaes á marcha regular dos seus negocios, as companhias de seguros de vida formarão uma «frente» unica para a solução desse problema, tão vital quanto a vida segurada dos seus clientes.

gular dos seus negocios, as companhias de seguros de vida formarão uma «frente» unica para a solução desse problema, tão vital quanto a vida segurada dos seus clientes.

Espera-se a scisão do Seiyukai pela formação do novo partido

Tokio, 10 — O Seiyukai está soffrendo um serio abalo, com a possibilidade cada vez crescente da formação de um novo partido politico. De facto, elementos reformistas do partido, iniciaram a campanha em prol da fundação de uma nova agremiação partidaria. Este movimento que é chefiado pelo sr. Mitsuo Miyata tomará maior impulso, se elementos do antigo «Showakai» e outros descontentes com a attitude tomada pelo gabinete Komei na composição ministerial, se unirem ao mesmo. E' provavel que, se a formação do novo partido for rapida, o grande e vetusto partido Seiyukai venha a soffrer uma scisão.

Amédia dos preços das mercadorias nos mercados inglezes e estadunidenses, chegou a equivaler á de 1929

Tokio — A Inglaterra e os Estados Unidos vinham manifestando desejos ardentes de elevar a média dos preços das mercadorias de modo a equivaler á dos regulados durante o anno de 1929, que foi a mais alta destes ultimos annos. Agora foi satisfeito esse desejo, segundo os dados referentes ao mez de março ultimo, cuja proporção é a seguinte:

	Porcentagem em março de 1937	Para mais em relação ao mez anterior	Para mais em relação ao igual periodo anterior
Praça			
Tokio	190,5	4,1 %	25,6 %
Nova York	131,7	6,0 %	23,0 %
Londres	135,7	4,1 %	19,9 %
Paris	517	1,0 %	37,1 %

sendo que os algarismos referentes á praça de Paris referem-se ao mez de fevereiro p. findo, por não possuirmos os referentes ao mez de março ultimo.

O mez de março foi fértil em capitães empregados em negocios

Tokio, Abril — Depois do periodo da conflagração mundial, o mez de março p. findo marcou «record» em capitães empregados em negocios, que subiram á somma fabulosa de 499.395.000 yens (2.446.965 contos de reis), incluindo os capitães de novas empresas ou augmentados e os debentures, excluido, naturalmente, os já existentes. Dessa cifra, occupam maior parte os negocios não especificados, seguindo-se-lhes as industrias minerallurgicas e manufacturarias. A relação das novas empresas, das que augmentaram os seus capitães e das que emitiram debentures, durante o mez de março p. findo, é a seguinte: (em mil yens, sendo que os algarismos dispostos entre parentesis se referem aos numeros de empresas)

	Março de 1937
Novas	348.950 (86)
Augmentos	86.760 (28)
Debentures	53.760 (6)
Total	489.395 (120)
Para mais em relação ao igual periodo de 1936	
Novas	315.595 (25)
Augmentos	74.510 (21)
Debentures	52.485 (5)
Total	442.590 (51)

tes á realização do objectivo visado. Nesse sentido, será abolida a isenção de concessão até o valor mensal de 30.000 yen (150 contos de reis), ora em vigor. Essa medida será tomada em vista dessas quotas mensais de pequeno valor constituirem sempre objectos de artigos de luxo e outros de necessidade não premente, podendo-se considerar as cambias superfluo, que seria melhor aproveitado se fosse controlado com o rigor indispensavel.

Organização do serviço directo de transportes marítimos Japão-América do Sul

Tokio, 12 — A agencia Domei annuncia que a companhia de navegação «Osaka Shosen Kaisha» tenciona organizar um serviço de transportes marítimos directo do Japão a America do Sul. Os 4 navios que seriam destinados á linha, atravessariam o canal do Panamá. A companhia communica que, além do navio já em viagem na linha da America do Sul, outra unidade, o «Hakomesan Maru» de 6.800 toneladas partirá com o mesmo destino a 7 de Junho de Yokohama.

A isenção de impostos de consumo sobre os tecidos fabricados com celluloses

Tokio, Maio — Afim de desenvolver melhor a industria de tecidos com o emprego de celluloses, o ministerio das Finanças modificou em parte o Regulamento do imposto de consumo, isentando dessa tributação os tecidos fabricados com celluloses.

O novo regulamento entrou em vigor a 1.º do mez em curso, tendo sido calculado em 500.000 yen (2.500 contos de reis) o total da redução de rendas publicas, em virtude da isenção ora concedida.

Intensifica-se cada vez mais o rigor do controle de cambio

Tokio, Maio — O controle de cambio, exercido pelos nossos poderes publicos, no sentido de melhor balancear a situação do nosso commercio exterior, que vem restando continuos «deficits», dada a intensificação do commercio importador nestes ultimos tempos, está tomando varias medidas tendentes

O governo conseguiu impôr o preço do sulphureto de ammonia

Combatendo o augmento pleiteado pelos productores desse adubo chimico

Tokio — O sulphureto de ammonia, como adubo chimico indispensavel para a agricultura, que constitue uma das importantes indus-

大評判の三大雑誌!!

六月號本日到着

特別讀物附録

大傑作十一長篇小説

面々

講談俱樂部

小説の一本

雑誌の一本

急ぎ當地書店で求め下さ

Os ultimos dias do nosso Director na terra do Sol Nascente

(Communicado epistolar para Nippak Shimbun)

(Conclusão)
A entrada official do Koyasan fica situada no cume da serra que acabamos de vencer. A sua phisionomia é semelhante á do Templo Zenkoji, em Nagano. Dalli se estende uma vista ampla e verdadeiramente gigantesca, pois, o rio que corre no fundo do valle parece um fio de prata brilhando á luz do sol. Atravessamos a entrada, depois de apanharmos a vista geral. O interior do Koyasan parece, hoje em dia, uma pequena cidade do interior paulista. A beira da principal rua estão localizadas as mais variadas vendas, onde são vendidas as «omiyage» (lembranças). Objectos e doces peculiares ao Koyasan estão dispostos alli, ao lado dos postaes mostrando varios aspectos do monte. Visitamos mais de vinte templos construídos á beira da rua por onde passamos, com rumo ao principal templo. Os sacerdotes não cansam em explicar-nos sobre os dados historicos das localidades. Depois de percorrermos a parte dos templos, al cançamos a zona cemiterial, onde estão dispostas varias centenas de tumulos. Nunca nos deparamos com um cemiterio tão extenso, talvez o mais extenso do mundo. Chegámos, finalmente, ao principal templo, que dista 4 kilometros do portão de entrada. A peregrinação que por alli passa diaria-

A' noite fomos assistir a uma típica «Ashibe-odori», um conjunto artistico de musicas, scenas e danças genuinamente osakense. E assim é que terminaram os dias agradaveis da nossa peregrinação pela zona Kanto (Leste de Tokio), que duraram de 9 a 14 do mez em curso, e assim os ultimos dias do nosso director na terra do Sol Nascente, onde, depois de trinta annos de ausencia, permanecera por dois annos e dois meses.

O dia 15, que amanheceu chuvoso, estava claro quando rumamos ao caes do porto de Kobe, onde estava atracado o paquete «Santos-Maru», a bordo do qual regressam para o Brasil o sr. Sack Miura e sua familia. A bordo accorrem grande numero de amigos e admiradores do director de Nippak Shimbun, calculado em mais de cem, afim de darem os votos de boa viagem. A's 16 horas, a moto-nave que conduzia o nosso director e sua familia, ao lado de numerosos imigrantes, que vão se dedicar á lavoura no Brasil, abria vagarosamente a fenda que crescia de momento para momento, cortando as serpentinhas de variadas cores que ligavam, então, as duas bandas. Já não se via a phisionomia dos que se achavam a bordo, desfraldando os lençols. E o ultimo «adeus» á terra do Sol Nascente partia de bordo da banda dos que choravam a

partida daquelles que lhes são caros. E o dia 15 de Abril de 1937 marcou época na existencia já não curta do nosso director, que deixara por segunda vez a patria que lhe serviu de berço. Boa viagem!

聖市郊外蔬菜向一等地

好條件賣出し

場所

サンパウロ・セントス鐵道沿線

リベロン・ピレス驛より一軒半マウ

アサンパウロの地點にて新進邦人集團

地、サンパウロよりマウ驛まで郊外

汽車毎時あり、其處より賣出し地迄ジ

ヤジネアル往復す

百六拾アルケール

なるカツボエール

彼地方にしては珍らしく平坦、山低く

水は清く豊富、アルケール四コントス内

五ヶ年賦、アルケール四コントス内

2現金三コントス内外

一年一回二回又は月賦、何れにても

良く利息エントライダ等一切不要

絶対御安心出来る様御證明申上ます

アルナルド・コート・デ・マガリヤエス

取扱所

遠藤保險事務所

Rua Inua Shimbun 22 sob

伊藤 幸一 謹

Tel. 2-3622. C. Postal, 8911 S. Paulo